

第21回 きまままにスポーツ健康フェスタ



健康フェスタのオオトリ、「校区対抗総合リレー」。応援席からは割れんばかりの声援が送られ、選手たちも疾風怒濤の走りを見せた。

健康で行こう！ 運動の秋

町総合運動公園を中心に10月11日「きまままにスポーツ健康フェスタ」が開かれ、約3,000人の選手や観客などで賑わいました。

スポーツ活動を通じて健康・体力づくりを図り、町民の親睦友情を深める目的で毎年開かれ、今年で21回目。会場には各種体験コーナーや展示、校区対抗競技のほか、誰でも気軽に参加できるスポーツコーナーが用意され、参加者は各種競技にさわやかな汗を流しました。

ミナテラス内には、健康管理と体力づくりを再認識して



(右) ボールの代わりにディスクを投げる「ドッジビー」。
(左) ロアッソとルネサンスによるサッカー教室。

もらうため歯科健康相談、各種測定、運動指導、介護用品展示など健康コーナーが設置され、参加者は測定結果や運動指導に聞き入りました。

メインのトラック競技では、毎年盛り上がりを見せる種目の400メートルリレーと校区対抗総合リレーが行われました。校区対抗総合リレーは1チーム18人の選手で構成される校区の威信をかけた大リレー。各校区の抜きつ抜かれたの大熱戦が繰り広げられると、この日一番の歓声があがり、会場は拍手と声援に包まれました。

